平成 26 年度徳島大学病院医療技術職員職場体験感想文

平成 26 年 8 月 26 日 (火) 開催

今回は44名の参加がありました。 そのうち、HP掲載を了承していただきました中より、20名の感想文を掲載いたします。

城東高校 二年 樫原 楓日

私は、高校生になってから何度かこのような医療体験に参加させていただいたことがあります。それにもかかわらず、毎回違う角度からの説明や体験だったので新たな発見が必ずありとてもいい経験になっています。

今回の医療体験は、医師や看護師ではなく臨床検査技師、放射線技師といった専門職の体験でした。専門職というだけあって、私が初めて聞く職種名がいくつかあり、普段どんな仕事をしているか分からない職種もたくさんありました。しかし、この体験で臨床検査技師さんは看護師さんのように注射を打つのだな、とか"リハビリをする人"は作業療法士、理学療法士といった職種の方だったんだな、など体験する前の疑問が解消されました。また、臨床検査技師は解剖医のように、臓器を切って調べたり、手術で重要な役割を担ったりすることがあるとういうことが私の中での一番の新発見でした。

今回はこのような機会を設けていただきありがとうございました。

城東高校 三年 中尾 理紗

今日の体験では、名前を知っていても仕事内容をよく知らなかった職業を、一つ一つ詳しく知ることができました。検査や放射線では、外からは見ることのできない体の内部を見ることができ、内臓の細部を検査することでガンの場所を特定したり、細胞を顕微鏡で見て病気を特定したりできるのはすばらしい技術だと感じました。理学療法、作業療法では、とても整ったリハビリの環境と、たくさんのアイデアがつまった物を見学して、患者さんが楽しみながらリハビリをすることができるようによく考えられているなあと思いました。歯科衛生士さんに教えてもらいながら歯の型をとったり、歯のそうじを体験したのは、普段自分がしてもらっている一つ一つのことが難しい作業であることを知る良い機会になりました。たくさんの職業の中から、自分がなりたい仕事を見つけたいです。

城東高校 二年 山下 みのり

私は今までに大きな病気やケガをしたことがなく、"大学病院"とういう大きな組織を自分の目で見たことはありませんでした。今回の職場体験を通して、一つの病気、そして一人の患者さんのため多くの人々が携わっていることを知りました。今まで聞いたことはあってもどんな仕事をしているのか知らなかった職業や医療技術について知ることができ、たいへん有意義な時間を過ごすことができたと思います。

実は、私は医師を目指しています。そんな中、この医療技術職員の職場体験へ参加したのは、これから医師を目指す上でその医師と関わるであろう職業について知っておく必要があると考えたからです。しかし、今回得ることができたのは「医療従事者全てが患者のことを思い、自分の仕事に自覚と誇りを持っている」ということでした。人の命に関わる職業はたいへん重い責任をともなうものだと思いますが、私はそれでも医療従事者になりたいと改めて感じました。これから、一生懸命努力をして、患者のことを大切にする医師になり、地域医療に貢献したいと思いました。

鳴門教育大学附属中学校 三年 荒井 誉麗

私が今回の職場体験で最も感動した事は、医療と技術の関係です。元は人の手で病気を治していた医術が、近年では技術の向上により、大型の機器を使用するようになりました。このことは、昔の様にただ医学を学ぶだけではなく、様々な機器を扱う技術もまた学ばなければならないことを表しています。

私が何故、この職場体験に来たのかと言うと、他の人達と違って、今の医療技術の現状を知りたかったからです。私たちが社会に出る頃には、手術をする時には人よりも機械のほうが優先して治療を行う時代が来るかもしれません。又、その様な時代を作るためにも、私達は学ばなければなりません。私はこの手で数百人の命を救うより、自分の創った技術で万人全てを救う手助けになるようにしたいと考えています。その為には、しっかりと今の技術を知る必要があります。そして、今回学んだことを生かして、後世に自分の創った医療技術を伝えていきたいと思います。

富岡西高校 三年 角宮 由華

今日の医療体験は、将来の夢がはっきりと決まっていなかった私にとってすごくいい経験になりました。

歯科体験では普段私たちが歯医者さんでしてもらっていることを自分が体験することで難し さを実感しました。

臨床検査技師の体験では採血の体験をさせてもらったり、ホルマリン液につかっている肺を 見せてもらい臨床検査技師という職業にすごく興味を持ちました。

医療のドラマなどでよく聞く集中治療室やICU、MRIの部屋に入らせてもらい、機械などを見てこの部屋でたくさんの患者さんの命を助けたりしているんだなあと思いすごく感動しました。

将来の夢ははっきりときまっていませんでしたが、今日の医療体験を通して臨床検査技師になりたいという気持ちが強くなりました。今日の体験を今後の進路決定に役立てていきたいです。

富岡西高校 三年 川原 由子

看護師になりたいと思っていたのですが、今日の職場体験で五つの部門を見学させていただき、他の職業にも興味をもちました。普段、看護師の方がされていると思っていた採血を臨床検査技師の方もされているときき驚きました。実際に採血をさせていただきましたが、どの深さまで針を刺せばいいのか分かりませんでしたが、説明をしてくださった方が良い感じと言ってくださったので嬉しかったです。一発で採血することができ、安心しました。

今回、看護以外の方のお話を聞き、実際に目で仕事されている様子をみて、さらには仕事内容を体験させていただき、他の学科への進学も視野に入りました。自分の将来について、さらに深く考えるよい機会になり、参加してよかったです。一日、ありがとうございました。受験勉強頑張ります。

徳島北高校 二年 川島 彩加

私は最初、臨床検査技術部門だけに興味を持って体験に参加しました。しかし、実際に体験 してみるとそれぞれの部門の仕事は、どれもとても面白くて、興味がわきました。

一くくりに臨床検査技師、視能訓練士、と言ってもその中にはさらに細かい仕事があることも分かりました。この体験では、普段見ることができない病院の設備やそこで働く人達をよく見ることができました。それは、私の知らない事ばかりで、どの仕事もとてもやりがいがありそうな仕事でした。

私は、この体験に参加して、自分の将来の進路についてもう一度深く考えることができました。そして、それだけではなく、様々な仕事を体験することにより、あまり知られていないことも、知識として身につけることができました。ここで学んだことを家族や友達に伝えたいです。

城北高校 三年 藤井 光莉

私は小さい頃から医療系の仕事に就きたくて、いつもドラマとか見てあこがれていました。 今は看護師を目指して勉強しています。今日は看護師の体験ではなかったのですが、いろいろ な視点から医療現場を見ることができました。近代医療技術が急激に進歩し、チーム医療がと ても重要となっているので、たくさんの仕事が見れてよかったです。

体験する前に、患者さんに携わっている職を頭に思い浮かべ体験に行きました。実際知っていた職よりたくさんあり、より専門的にありました。名前だけ知っていて、どのような仕事内容かというのがあまり分かっていないのもありましたが、いろいろ体験させていただいてどのような仕事か理解することができました。

私はこの体験を通して、ますます医療現場で働きたいという気持ちが高まりました。この徳 島に住んでいる人たちを一人でも多く支えていきたいです。

鳴門教育大学附属中学校 三年 篠原 真人

僕は今、中学三年生で人生の大きな別れ道に立っていると思っています。今までは、「将来、医療の世界で仕事をしたい。」とだけ考えていました。それで、今日、たくさんの医療の現場をみせていただいて、「特に僕は、作業療法士や言語聴覚士になれるように、がんばって勉強をしよう。」という希望を持つことができました。僕は人と話しをしたり、人のためになにかをすることが得意だからです。

今日の体験、見学では、自分の中で二つのことを考えました。一つ目は、将来僕はなにができるかです。二つ目は、それに向かって今はなにができるかです。

今日は、普段みることはできない医療の現場を見させていただいたことで、自分の将来の道を明確にすることができました。将来に、誰かのために必死になっている、素てきな人がたくさん働いている医療の現場に自分も立つことができるような高校、大学の進路選択をしようと思うきっかけになりました。

城ノ内中学校 三年 岡 春由花

私は、この医療体験を通して、将来のことについて考えることができました。私がなりたいのは作業療法士です。リハビリテーションの中を今日、初めて見ました。中には、脳に障害をかかえた方がするリハビリや幼い子のリハビリなどがありました。歩いただけで、手術前と違うことがわかるマットがあり、すごい便利だと思いました。

日常生活を送るためのリハビリは料理、ふとんしき、パソコン、はしの使い方、トイレなどを練習する場所もあり、その中でもいろいろな工夫をしていました。薬を出すのが不自由であれば、工夫をし、楽に出すことができる物もありました。中でも、トイレの練習では、左右対称のトイレで、きき手に合わせて練習ができることにとても驚きました。実際にリハビリをしている人が作業療法士ととても楽しく会話していました。

私はまだ中三ですが、今からたくさん勉強し、大学を出て、徳島大学のリハビリテーションで働きたいと思いました。

徳島市立高校 二年 岡本 朱音

私は健康優良児で生まれ、大きな病気も怪我もしたことがないので、大きな病院にお世話になったことがありません。なので、病院の現場のことや働いている方々のことは全く知りませんでした。今日の体験では医師や看護師ではない専門職の現場を見させていただきました。一番印象的だったのは臨床検査技師の体験です。模型を使って採血をしたり、実際に摘出された子宮のホルマリン漬けを見ました。こんな機会でないと体験できないことばかりでした。

私は理学療法士になりたいと思っています。今日は作業療法を見学しましたが、対人関係があり、 患者さんが元の生活に戻れるようにサポートすることは同じだと思うので、大変な仕事だなと思い ました。だからこそ、やりがいのある仕事だとも思うので、これからの進路に生かしていきたいで す。他にも魅力的な仕事ばかりで、それを一日で見学できたのは本当に良かったです。貴重な機会 を与えていただいてありがとうございました。

加茂名中学校 三年 濱田 紗季

今日の職場体験で初めて見る機械がたくさんありました。私は、今日見学をして理学療法や作業療法の仕事に興味をもちました。今までよく知らなかったけれど、いろいろな道具を使ってできることを増やしていくお手伝いのできる仕事は、とてもやりがいがありそうだと思いました。

もう一つ興味を持ったのは、歯科衛生士です。歯面研磨の体験をしてみるととても難しかったです。歯みがきの仕方を優しく教えてくれる歯科衛生士さんの仕事も、いいなと思いました。

なかなか体験できないことを、たくさん体験できていい経験になりました。将来は、医療関係の仕事をしたいと思っているので、今日の職場体験に参加できてよかったです。将来の夢を決めるためのいい経験になりました。今日一日とても貴重な体験ができました。採血の体験や歯面研磨の体験などいろいろできてよかったです。

徳島北高校 二年 中江 ひかる

私は、高校に入学して、進路について考えていたときに、医療系へ進みたいと思っていたので、それに関する学部・学科を調べていました。そのときに、徳島大学の、医学部保健学科臨床検査技術専攻と、歯学部口腔保健学科が気になり、それにつながる職業として臨床検査技師と歯科衛生士の仕事を体験したいと思い参加しました。

私が参加して良かったと思うところは、病院の機械や、器具を身近に見られて、実際に使うことができたことです。一つ、千万円もする機械がたくさんあったのでびっくりしました。

また、歯科衛生士は、歯医者に行っているので、仕事の内容が、なんとなくでも分かっていたが、臨床検査技師という仕事の内容をあまり知らなかったので、この体験で少し分かったので良かったです。

この体験に参加したことで、有意義な時間が過ごせました。ありがとうございました。

城東高校 二年 戒 穂奈実

最初に臨床工学技術部門の見学をしました。臨床検査は聞いたことがあったのですが臨床工学は初めて聞いたので仕事の内容も同時に知ることができ、勉強になりました。リハビリテーション部門ではテレビでみるようなトレーニング室を見ることができました。赤外線で運動の様子が分かったり、床への振動の伝わり方なども分かるというのを知り驚きました。歯科医療技術部門では歯の模型を作るのがとても楽しかったです。また、コンピュータでプラスチックを削って模擬の歯が作られるというのは初めて知りました。臨床検査技術部門では病理部が特に印象的でした。臓器のホルマリン漬けを直接見るのは初めてだったので衝撃的でした。一人分から百個ものかたまりに分けてそれをスライスしてスライドガラスにセットして観るというのも、すごい作業だと思いました。最後に診療放射線技術部門を見学しました。元々この分野に興味があり、他のオープンキャンパスなどで見学、体験したのですが、今日はまた新しいことを知ることができました。コンピュータで少しCTを操作したりしたのは緊張しましたが、貴重な体験でとても心に残りました。

今回の職場体験を通して、さらに「診療放射線技師になりたい」という思いが強くなりました。 また、どの分野もそれぞれに関わり合っていることが分かりました。本日は、このような貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

城東高校 二年 三木 望

今日は、見学や体験でいつも見られない機器や職場の雰囲気などを見ることができて良かったです。今まで知らなかった仕事や、名前だけ知っているような仕事の内容を知ることができました。特に診療放射線の仕事内容は、印象的でした。CTやMRIを撮ることしかイメージとしてなかったけど、見学をして、医師に分かりやすく写真を提示するためにコンピュータで色をつけたりするのも重要な仕事内容だと分かりました。また、今までは興味のなかったリハビリテーションでの仕事にとても興味をもちました。特に作業療法の仕事は、患者の障害を減らし身辺動作が可能になるような援助をするとってもやりがいのある仕事だと思いました。

医療系は仕事に就くまでも勉強とか大変だけど、仕事についても大変なことが多いと思うけど、 今日の体験でやりがいのあることは分かりました。これからの将来の進路を決める参考にしたいで す。

上八万中学校 三年 林 香名子

私にとって今回の見学や体験はどれも初めてです。私が思っていた以上の体験や見学ができたので、とても良い経験となりました。

特に私が印象に残っている職種は、診療放射線技師と臨床工学技士です。

診療放射線技師では、実際に CT を使いました。私は診療放射線技師といえば、体に害を与える "悪いもの"というデメリットしかないものだと思っていました。しかし今日、話を聞く中でエコーだけでは分からない体の内部まで写し出せるということを聞いて驚きました。

臨床工学技士では、自分の力だけで呼吸できなくなった患者さんたちが人工呼吸器をつけ、その 人たちをお世話する看護師さんたちに感動しました。

病院の先生たちは、そこにある命を大切に、いつも患者さんをサポートしていることがわかりました。

今回の体験はとても貴重なものになりました。

不動中学校 二年 林 三早希

私は、あまり医療技術職員のことを知りませんでした。しかし、今日の職場体験に参加し、分かりやすく説明していただいて、理解することができました。

その中で、私が一番印象に残ったのは、歯科技工士です。私の身近なところにある、歯医者さんですが、その中でも、入れ歯やさし歯を作るという作業は、あまり見たことがありませんでした。『作る』という作業が好きな私に、ぴったりだと思いました。

これと、もう一つ心に残ったところがあります。それは、臨床検査技術の一つである、採血です。 私は、昔から注射が嫌いです。目の前に『採血』という文字を見て、怖くなりました。しかし、こ の作業がとても大切だということを知り、あまり怖くなくなりました。

今日、この職場体験に来て、とても良かったです。あまり医療にたずさわらないのですが、先生 方のていねいな説明があり、分かりやすかったです。

城東高校 二年 大西 真央

私は将来、医師、看護師、臨床検査技師や放射線技師といった、病気で苦しんでいる患者を助けることのできる仕事に就きたいと思っています。

今回の職場体験を通して、実際にどんな仕事なのか、どんなことをやっているのかなど自分の目で見ることができました。今回、体験したなかで、特に印象に残っているのは、臨床工学技士です。未熟児として生まれてきた赤ちゃんの小さな命を守るために、どんな時でも呼び出されればかけつけるのはすごく大変だと思いました。でも、だからこそ、一つでも多くの新しい命が助かっているのだと感動しました。

私は将来、病気で苦しんでいる人の助けになりたいと思い、医療関係の仕事に就こうと決めました。でも、どの仕事に就こうか迷ってました。今回の職場体験を通して、自分の就きたい仕事を見つけることができた感じがします。私にとっていい体験ができました。

徳島北高校 二年 岩田 侑季美

今まで、医療の仕事は漠然としたイメージしかありませんでした。だから将来何になりたいかも決められずにしました。そんな思いで今日この職場体験に参加して、医療の仕事について以前より具体的に知ることができました。

今日初めて知った職業があります。それは臨床工学技士です。この職業がないと機械が安全に使えないのだと思いました。一回、一回点検をしていると聞きました。患者さんにとって安心できることだと思いました。今まで患者さん目線でしか医療が分からなかったけれど、いろいろな職種を近くで見て患者さんに合った検査をしているということ、患者さんの負担をできるだけ減らすということ、医療に関わる人は患者さんを第一に考えているのだと感じました。また、一つの病院に様々な職種があり、協力していてまさに一つのチームだなと思いました。私も将来患者さんを第一に考えることのできるチームの一人になりたいです。

城ノ内高校 二年 和田 優子

私は今まで医者、看護師、薬剤師など有名な職業しか知りませんでしたが、今回参加してさまざまな医療技術職があることを学びました。今回最も私が興味深かった職業は臨床工学技士です。この仕事は手術室や透析室、ICU などあらゆる場所で活躍できるすばらしい仕事だと思いました。職場体験で初めて ICU に入らせていただき菌が入らないようにするための仕組み、人工呼吸器などを見学できてとても勉強になりました。また、この他にも歯科衛生士部門で普段私が矯正歯科で経験したことのある歯の型取りや研磨などを実際に体験して、とても楽しかったです。歯科技工士部門では、自分の矯正装置の制作工程を知ることができ、興味深かったです。

今日の体験から医療はたくさんの職業から支えられているものだということが分かりました。 私は将来、医療職に就きたいと思っていますが、今回の体験により、ますます医療職への魅力 を感じました。